



アドベンチャー イン フジミ

ADVENTURE in Fujimi

2005 5/15 ChampionShip-1

5月15日、パノラマリゾートを起点とした入笠山一帯でマウンテンバイクのレースが開催され、501人のアスリートがレースに挑みました。

アドベンチャーレースは42キロの険しい山道を自転車で走破する厳しい競技です。この日は生憎の悪天候、選手たちは霧と雨で視界の悪い中を泥まみれになって走りぬきました。

力の限界に挑みながらも、「がんばってくださいーい!」と声をかけると、「きれいな所ですねー。」と返してくれる笑顔に、スポーツマンの爽やかさがあふれていました。

どうぞ、来年もまた来てください。



「お疲れさま」

ゴールではJHCの少女から富士見の天然水『1110白谷』を手渡されて…



町の話題

厳しい自然が悠久の時を経て育んだ石、岩、そして土。幾多の人の侵入を阻み続けた自然がそこにある。私たちは、敬意を払いながら一歩一歩近づいていった。踏みつけた石、木の枝、すべての「もの」から発する力を感じた。開通以来閉鎖された道。勇気を持って進んでほしい。決して油断することなく。自然に敬意を払いながら。必ず見つかる「何か」がある。

高原の風に吹かれて

『全日本アツモリ草展』開催とゲレンデ付近植栽ボランティア

パノラマリゾートを盛り上げようと多くの方々が立ち上がりました。冬のスキー客獲得はもとより、夏の利用増が課題です。夏のゴンドラをもっと有効に利用する方策として、山頂レストランの利用がカギを握ります。

その中で、アツモリ草聖地といわれる入笠山で、アツモリ草の展覧会を開催するプロジェクトが立ち上がりました。山野草の関係者の協力を得て、幻の花といわれるアツモリ草の展示会です。全国の愛好家の秘蔵品を集め釜無アツモリ草の自生地、釜無山系入笠山で開催することになりました。山頂レストラン「スピカ」で5月28日より6月5日まで開催します。山あじさいや九輪草などの山野草をゲレンデに植えるプロジェクトとこの企画を柱にして、花の百名山として人気の出始めた入笠山の新たな魅力を作っていきたいと考えます。

ゲレンデに山あじさいを植える企画は、友好都市の多摩市の方々の協力をいただき6月11日に行ないます。地元からも多くのボランティアをお願いし、多摩市民と交流しながら進める予定です。ただ今、多くのボランティアを募集しています。町民の方々のご協力をお願いします。パノラマリゾートをもっと魅力的にする企画を進め、夏の利用増につなげていきます。